

2022年度絵画科油画専攻学部入学試験 出題意図

■一次試験

自然界の中では稀に見る直線と、その四辺によって形成された空間。これは、最も単純な人工的形態の一つであると共に、「絵画」が生まれる初期設定の場である。今回出題に用いた二つのモチーフ(トランプカード(箱付き) / 白紙カード(箱付き)、サイコロ / サイコロ(無地))

も同様に、この四角形の基本構造を持つ。素描課題では、その構造的特性及び、その表面に与えられたイメージと記号性、また関係性により多様な意味が生じるこれらのモチーフについて、出題された言葉とともにどのように解釈するか、その視点と基本的な表現力を問うた。

■二次試験

二次試験の絵画では、配布した30号キャンバスと絵画タイトル記入欄を添付したスケッチブックを使用させた。多様な価値観が求められ、日々加速度的な変化が起きている現代において「私」、「社会」、「自然」は人類共通のキーワードであり、また様々な領域の中で各専門性と共に扱われている課題でもある。この出題では、個人の問題意識そのものを問うとともに、歴史の中で連綿と続いてきた芸術活動の中で決して解消されることの無い未分化な「謎」について、一人の表現者としての発想力、考察力、姿勢を問うた。また、三日間の試験時間内で各々がどのように構想を練りまたそれを大きな画面上で絵画化するのか、という個々の作業の連結を重視した。